

# ikeeco

“住む人が主役の家づくり”に、もっとファンを！

2013  
SUMMER ISSUE

夏号



植物の育つスピードにあわせた家づくり。

自然と共に育む暮らし。



# We Love Natural Life!

神戸市東灘区 | YURI DESIGN



神戸市東灘区を拠点に、草屋根の住宅をはじめ保育所、マンション、店舗など様々な建築設計を手掛けるYURI DESIGN。イケダコーポレーションとはリボス自然塗料、エコパウ建築ツアーをはじめ10年以上に渡りお付き合いさせて頂いている設計士様です。YURI DESIGNは、「人と環境に負担の少ない家作り」を基本方針に、建物のライフサイクルエネルギーを考えた家づくりに取り組みられています。住まい手のライフスタイルに合わせた間取りと飽きの来ないデザイン性の高さも魅力で、特徴のある草屋根の住宅は1998年から始まり、今まで45棟以上を手掛けられています。今回は、『スイス漆喰カルクウォールと草屋根の住宅で暮らすお施主様(M様)の家づくりと心地よい住まい』をご紹介します。



M様とYURI DESIGNの出会いは10年程前、ある住宅雑誌に掲載された天窓のあるリビングの写真をみたM様が一目惚れしたことから始まります。「その1、2年後に新聞コラムでYURI DESIGNの取り組みや家づくりへのこだわりを知り、草屋根の住宅にも興味が湧きました。その草屋根の住宅があつた天窓のあるリビングであることが分かって運命的な出会いを感じたんです。家を建てるなら絶対YURI DESIGNにお願いしよう。」それから6年間あまり夢を膨らませ、YURI DESIGNと一緒に作る家づくりがスタートしました。

YURI DESIGNの家づくりは、「人と環境に負担の少ない家作り」が基本理念にあります。住まう人の体にやさしい素材だけでなく、環境負荷を抑えた素材や建材を利用しようという考えです。環境負荷が少ないとは？単に自然素材だから良いとか、リサイクルが出来るから良いというだけではありません。その建材の製造・輸送・組立から解体、そして有害物質の発生抑止など、その建材が生産に必要なエネルギー量いわゆる「ライフサイクルエネルギー」という観点からエコロジーの適合性を考えた家づくり。そして、YURI DESIGNの特徴でもある『草屋根の住宅』＝「植物との共存」です。



(M様)家づくりが始まって自分の凝り性に拍車がかかりました。限られたカタログの中から選ぶより、他にももっと良いモノはないの？とか考えるんです。だから色んなところから情報を集めてはYURI DESIGNさんにいつも相談したりして。

(YURI)こっちはそれに必死についていく感じで。(笑)でも、それが手づくりのお家の良さですよ。



(M様)スイス漆喰も私達で選んでYURI DESIGNに相談したんです。スイス漆喰は住宅雑誌の広告を見て知っていたので、建築家さんのブログを見て調べたりして、自然素材でありながら汚れもつきにくいのも良いかと思ったんです。この家の敷地は、建て込んでいる場所なのでメンテナンスも極力抑えたかったし、他の塗料だったら10年に一度のところ、これが15年とか20年に延びるならストレスも少なくなりますよね。室内もスイス漆喰にしたお陰で、梅雨時期のジメジメ感を感じなかったし、部屋干しの嫌な臭いもありません。空気感の違いは普段出入りの少ないガレージに入った時に敏感に感じますね。気持ち良い！と感じるくらいです。



## Stairs

握りやすい木の手すりや、滑り止めの木が埋め込まれた階段。細かな気配りは永く住まう為のひと工夫。



カドを少なくした室内や階段。部屋の入り口や階段手すりは左官による見事なアール仕上げ。



## Living



両サイドを建物に挟まれた敷地でも、明るくあたたかな日差しを取り入れる吹き抜け。スイス漆喰の白さは光を乱反射するので室内はとっても明るい。



## Inner Garage

スイス漆喰で仕上げられたインナーガレージ。スイス漆喰の消臭効果は、排ガスの嫌な臭いも抑える。



## Free Space

玄関脇の納戸は2台の自転車やキャンプ用品も十分入るスペース。木部は全てリボス自然塗料の調色仕上げ。



## Grass Roof

芝生が敷き詰められた草屋根。室内の温度上昇を抑えて快適な室内に。敷き詰められた芝生も5月の暖かな日差しを浴びて気持ちよさそう。

## 定例の現場会議にも毎週参加して

(YURI) 毎週行われる現場会議は基本的には工務店と設計の打合せだから分かりにくいところもいっぱいあると思うんですが、ご夫婦一緒に我慢強く参加して下さいました。

(H様) 専門的なところは分かりにくかったです、毎週参加していたお陰か話の内容も分かるように。建築の専門的な話になるとYURI DESIGNさんが分かり

易く説明してくれたり、皆さん気さくでファミリー感覚で参加できました。現場の会議は毎週が感動の連続でしたね。先週まで梯子で登っていたのに今回は階段が付いた!とか。でも、建っている途中は狭さを感じたり、暗さを感じたりと不安もあったけど、出来てみたら光も入って広さも感じて! それにスイス漆喰の真っ白な壁のお陰でとっても明るく感じます。

YURI DESIGNさんとの家づくりは何でも相談しながら進めることができたし、今でも工務店さんやYURI DESIGNさんとも、とってもいい関係が築けて感謝しています。工務店さんと設計士さんと仲たがいをした人を身近に知っているのが…。だから、この家には不満が全然ないですよ!

## YURI DESIGNの取組み

### 草屋根の家づくり

草屋根のメリットは、まず、室内環境の向上です。和歌山大学の山田 宏之先生が1998年に建てた自宅「御影草屋根の家」の室内外の温度を測定して解析した結果によると、屋根を緑化するとアスファルトシングル葺きにした屋根に比べ、真夏に屋根からの侵入熱量が20分の1になるという結果が得られました。屋根からの熱の影響をほとんど受けないといっても過言ではありません。その他、屋根の照り返しがなく、周囲の環境を良くし、季節ごとに花も楽しめます。ユリ、コスモス、シャスターデージーなどの宿根草は、こぼれ種で毎年勝手に花を咲かせます。野菜などを育てて、シソやニラ、ミニトマト、さつま芋など収穫を楽しむ屋根もあります。

こうして植物の育つスピードに合わせて建物を建てる、持続する社会になりうるのです。家の周りの土を舗装せず、ささやかな緑の場所を確保するだけでもそれは「環境に優しい暮らしの第1歩」になるのです。



草屋根の会 <http://www.kusayane.com/>

草屋根ユーザーの声や各方面の専門家のアドバイスもいただいて、情報交換と勉強会の場をつくり、これから草屋根をつくりたいという人たちにも参加できるネットワークです。より良く、より広く、草屋根づくりで繋がりましょう。



一級建築士事務所 YURI DESIGN

代表  
前田由利

〒658-0047  
神戸市東灘区御影3丁目8番4号  
<http://www.yuri-d.com>